

2026年度

東海大学史学会 総会・大会

開会の辞

日時：2026年10月24日（土）
12:30～17:30（受付12:00～）

会場：東海大学湘南校舎

14号館2階 14-202・203教室

小田急小田原線 東海大学前下車 徒歩15分

※車でのご来場はご遠慮ください。

形態：対面のみ

お問い合わせ：history@tokai.ac.jp

第1部 総会 12:30～13:10（会員限定）

第2部 研究発表 13:10～15:15

（以降、参加自由・無料 事前予約不要）

- ・ 國崎理音氏（東海大学大学院文学研究科博士課程前期）

禁門の変における小田原藩の動向

— 藩士の史料を中心に —

- ・ 楊智健氏（東海大学大学院文学研究科博士課程後期）

朝鮮戦争初期における中国国民党の韓国派兵計画

- ・ 小坂亘氏（東海大学大学院文学研究科博士課程前期）

王子ノ台遺跡出土の土偶について

- ・ 前田七海氏（東海大学大学院文学研究科博士課程前期）

ローマ皇帝アウグストゥスの『業績録』の叙述法分析

— 人名表記を中心として —

第3部 公開講演 15:30～17:30

- ・ 長谷川岳男氏（元東洋大学教授・駒澤大学非常勤講師）

歴史としての神話

— 古代地中海社会における神々・半神 —

閉会の辞

大会・公開講演終了後の懇親会は
キャンパス内で18:00～20:00を予定しています。
会費 一般5000円 学生・院生2000円
予約の都合上、できるだけお早めに
history@tokai.ac.jpまで参加をお知らせください。